



12月議会報告 悪臭問題

住民に経過の報告を

グリーン産業

10月解決の 約束守られず

業者が約束

グリーン産業（産業廃棄物や牛ふんから肥料を作る業者）は昨年七月、新家公民館での住民説明会で悪臭改善事業の説明を行い、「一〇月までに悪臭を解決する」と約束しました。

守られない約束
一〇月以降も悪臭は解決されず、大阪府は十一月末までの改善命令を出しました。しかし十二月末にも一部改善されないままです。

解決しない理由は

大阪府や泉南市は「脱臭装置は完成したが、その脱臭装置の処理能力以上の産業廃棄

物を業者が搬入している」ためと述べています。

悪臭の解決なしに
営業を認めない

泉南市は大森議員の質問に「悪臭が解決していない。大阪府に四月以降の業者の営業の更新を認めないよう求め」趣旨の答弁がありました。

現状を明らかに

大阪府や泉南市も一〇月までに解決するだろうと市民に説明してきました。

しかし解決できていない現在、その経過を報告しなければなりません。

子どもの安全をまもり、 地震や津波の情報を知らせる 街頭放送を

街頭放送は地域の中心にスピーカーを設置し、小学生の下校時間を知らせたり、不審者の情報や地震や津波の情報を知らせるものです。近隣市町村には設置され、泉南市にも必要という声が保護者や地域から声が寄せられています。



大阪府は四月以降の業者の営業の更新についてどのような対応するのか、説明責任があります。

住民と行政が
力を合わせて

住民と行政が力を合わせて悪臭を解決する必要があります。住民への説明や公害対策審議会の開催を求める大森議員に市長は「住民と行政が情報を共有する必要があります」と答弁がありました。

大森和夫のホームページが
来ました。詳しくは裏面を

<http://www.ashitanojcp.net/~k.oomori/>